



# 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場会社名 株式会社 中京銀行  
コード番号 8530 URL <http://www.chukyo-bank.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 深町 正和  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 早川 誠  
四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日 特定取引勘定設置の有無 無  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 名

TEL 052-249-1613

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	26,267	△6.7	1,387	△22.9	413	△60.0
23年3月期第3四半期	28,138	△8.4	1,797	68.1	1,032	△17.6

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,699百万円 (968.5%) 23年3月期第3四半期 159百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	1.90	—
23年3月期第3四半期	4.76	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	1,747,751	78,993	4.4
23年3月期	1,704,885	78,057	4.5

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 78,080百万円 23年3月期 77,194百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	2.50	—	1.50	4.00
24年3月期	—	2.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.00	4.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,300	△6.2	2,000	81.4	1,500	94.3	6.91

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	217,459,581 株	23年3月期	217,459,581 株
24年3月期3Q	644,798 株	23年3月期	628,679 株
24年3月期3Q	216,823,465 株	23年3月期3Q	216,852,083 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 【添付資料】

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 平成24年3月期 第3四半期決算説明資料	7
(1) 損益の状況（単体）	7
(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示（単体）	7
(3) 自己資本比率（国内基準）	7
(4) 時価のある有価証券の評価差額（単体）	8
(5) デリバティブ取引（単体）	8
(6) 預金・貸出金の残高（単体）	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、期前半は東日本大震災の影響により厳しい状況となった後、当初の予想を上回る回復を見せていましたが、期後半は円高の進行や、タイの洪水、欧州の政府債務危機等の影響により、景気回復のテンポは緩やかになりました。先行きの景気は、各種の政策効果や復興需要等により持ち直し傾向は続くことが期待される一方で、海外景気の下振れ懸念や為替レート・株価の変動などにより、下押しされる懸念も生じております。

金融情勢につきましては、日本銀行が金融緩和を強化したことから、オーバーナイト物金利は0.06～0.09%台で推移しました。長期金利は低下傾向が続き、10年物国債は足もとでは1.0%前後で推移しております。

このような経済金融情勢の下、当グループの第3四半期連結累計期間の営業成績は次のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利回りの低下による貸出金利息の減少などにより、前年同期比18億71百万円減少し262億67百万円となりました。また、経常費用は、預金利回りの低下による預金利息の減少に加え、貸倒引当金繰入額の減少により、前年同期比14億62百万円減少し248億79百万円となりました。その結果、経常利益は前年同期比4億10百万円減少し13億87百万円となりました。第3四半期純利益は、法人税率の引下げ等に伴う繰延税金資産の取崩等税負担の増加もあり、前年同期比6億19百万円減少し、4億13百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産の部では、貸出金は取引先の資金ニーズに積極的に対応した結果、前連結会計年度末比36億円増加し1兆2,019億円となりました。また有価証券は、国債を中心とした債券の購入を主因として前連結会計年度末比356億円増加し4,782億円となりました。一方、負債の部では、預金はキャンペーンを実施し魅力的な商品の提供に努めた結果、前連結会計年度末比322億円増加し1兆5,992億円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績見通しにつきましては、平成23年11月14日公表の予想数値から変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更および過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号平成21年12月4日）および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日）を適用しております。

(法人税率の変更等による影響)

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）および「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げおよび復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の39.54%から、平成24年4月1日に開始する連結会計年度から平成26年4月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異等については37.70%に、平成27年4月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異等については35.33%となります。この税率変更により、繰延税金資産は104百万円減少し、法人税等調整額は193百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	32,881	32,461
コールローン及び買入手形	117	100
商品有価証券	440	368
有価証券	442,660	478,277
貸出金	1,198,332	1,201,953
外国為替	7,273	8,975
その他資産	15,799	11,405
有形固定資産	21,714	21,824
無形固定資産	167	4,936
繰延税金資産	8,386	6,797
支払承諾見返	9,425	9,149
貸倒引当金	△32,313	△28,500
資産の部合計	1,704,885	1,747,751
<b>負債の部</b>		
預金	1,566,965	1,599,242
借入金	3,800	6,820
外国為替	0	24
社債	25,000	25,000
その他負債	13,230	20,628
賞与引当金	772	360
役員賞与引当金	—	17
退職給付引当金	2,408	2,715
役員退職慰労引当金	198	128
睡眠預金払戻損失引当金	353	302
偶発損失引当金	571	757
再評価に係る繰延税金負債	4,101	3,613
支払承諾	9,425	9,149
負債の部合計	1,626,827	1,668,758
<b>純資産の部</b>		
資本金	31,844	31,844
資本剰余金	23,184	23,184
利益剰余金	16,015	15,758
自己株式	△231	△234
株主資本合計	70,812	70,553
その他有価証券評価差額金	1,338	1,908
繰延ヘッジ損益	△191	41
土地再評価差額金	5,235	5,577
その他の包括利益累計額合計	6,382	7,527
少数株主持分	862	912
純資産の部合計	78,057	78,993
負債及び純資産の部合計	1,704,885	1,747,751

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
経常収益	28,138	26,267
資金運用収益	21,032	19,912
(うち貸出金利息)	16,082	15,397
(うち有価証券利息配当金)	4,615	4,260
役務取引等収益	3,235	3,106
その他業務収益	3,164	2,737
その他経常収益	705	511
経常費用	26,341	24,879
資金調達費用	2,678	2,339
(うち預金利息)	2,197	1,827
役務取引等費用	1,234	1,208
その他業務費用	107	1,076
営業経費	15,446	15,855
その他経常費用	6,874	4,399
経常利益	1,797	1,387
特別利益	8	33
固定資産処分益	6	33
償却債権取立益	2	
特別損失	119	134
固定資産処分損	27	21
減損損失	—	113
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	92	
税金等調整前四半期純利益	1,686	1,286
法人税、住民税及び事業税	901	162
法人税等調整額	△279	657
法人税等合計	622	820
少数株主損益調整前四半期純利益	1,063	466
少数株主利益	30	52
四半期純利益	1,032	413

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,063	466
その他の包括利益	△904	1,232
その他有価証券評価差額金	△1,149	568
繰延ヘッジ損益	246	233
土地再評価差額金		430
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
四半期包括利益	159	1,699
親会社株主に係る四半期包括利益	129	1,647
少数株主に係る四半期包括利益	30	51

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。



## 平成24年3月期 第3四半期決算説明資料

### 1. 損益の状況（単体）

	(単位：百万円)		比較	(単位：百万円) 通期予想 (平成24年3月期)
	前年同四半期 (平成23年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成24年3月期 第3四半期)		
業務粗利益	22,424	20,182	△2,242	
資金利益	18,143	17,430	△713	
役務取引等利益	1,407	1,273	△134	
その他業務利益	2,873	1,477	△1,396	
経費（除く臨時処理分）	14,946	15,342	396	
人件費	8,390	8,208	△182	
物件費	5,741	6,065	324	
税金	815	1,068	253	
業務純益（一般貸倒繰入前）	7,477	4,840	△2,637	
コア業務純益	4,750	3,555	△1,195	5,200
一般貸倒引当金繰入	501	△1,004	△1,505	
業務純益	6,976	5,844	△1,132	7,800
うち国債等債券損益（5勘定戻）	2,727	1,284	△1,443	
臨時損益	△5,399	△4,857	542	
うち株式等関係損益	△450	△1,077	△627	
うち不良債権処理額	4,218	2,749	△1,469	
経常利益	1,576	986	△590	1,600
特別損益	△113	△101	12	
税引前四半期純利益	1,463	885	△578	
法人税、住民税及び事業税	868	29	△839	
法人税等調整額	△302	610	912	
四半期(当期)純利益	896	245	△651	1,300

### 2. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」（単体）

	(単位：百万円)			(単位：百万円) (参考) 平成23年3月末
	平成22年12月末	平成23年12月末	比較	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	32,228	23,644	△8,584	30,734
危険債権	23,578	28,796	5,218	23,805
要管理債権	3,315	5,510	2,195	3,396
合計（A）	59,121	57,950	△1,171	57,935
正常債権	1,145,200	1,165,513	20,313	1,165,688
総与信合計（B）	1,204,321	1,223,463	19,142	1,223,623
総与信に対する割合（A/B）	4.91%	4.74%	△0.17%	4.73%

### 3. 自己資本比率（国内基準）

	平成24年3月末（予想値）	平成23年3月末（実績）
連結自己資本比率	10.6%程度	10.82
連結Tier I比率	7.3%程度	7.40
単体自己資本比率	10.4%程度	10.62
単体Tier I比率	7.1%程度	7.18

（注）上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額（単体）

（単位：百万円）

（単位：百万円）

	平成22年12月末				平成23年12月末				（参考） 平成23年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	436,225	3,742	10,037	6,294	472,459	2,621	9,360	6,739	436,850	1,316	8,770	7,454
株 式	20,762	2,953	4,701	1,748	17,474	2,513	3,836	1,323	20,310	3,260	4,615	1,354
債 券	323,759	2,565	3,974	1,409	359,244	4,759	4,908	148	322,260	1,061	3,249	2,188
そ の 他	91,703	△1,776	1,361	3,137	95,740	△4,651	615	5,267	94,279	△3,006	905	3,911

5. デリバティブ取引（単体）

（1）金利関連取引

（単位：百万円）

（単位：百万円）

区分	種 類	平成22年12月末			平成23年12月末			（参考） 平成23年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	金利スワップ	150	△0	△0	—	—	—	—	—	—

（注）ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

（2）通貨関連取引

（単位：百万円）

（単位：百万円）

区分	種 類	平成22年12月末			平成23年12月末			（参考） 平成23年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	815	△0	△0	4,884	220	220	3,307	△24	△24
店頭	為替予約	23,837	138	138	34,923	△76	△76	26,364	△53	△53

6. 預金・貸出金の残高（単体）

（単位：百万円）

（単位：百万円）

	平成22年12月末	平成23年12月末	比 較	（参考） 平成23年3月末
預 金（末 残）	1,565,127	1,603,966	38,839	1,571,595
貸 出 金（末 残）	1,176,764	1,200,798	24,034	1,197,375